

平成21年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	協働による使いやすい道づくり支援事業
事業主体 (連絡先)	天龍村 建設課建設係 TEL0260(32)2001内線232
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	705,904円 (うち支援金: 470,000円)

事業内容

地域から提案された歩道等への手摺りや、車道沿いの側溝蓋の設置、路面舗装などに必要な資材を地域へ支給し、地域住民の共同作業により設置することで、高齢者の外出意欲の向上による健康増進に寄与するとともに、地域住民の連携強化も図られる。

今年度は歩行路のバリアフリー化に重点を置いたが、路面整備6箇所、側溝整備2箇所の段差解消が図られた。また、急こう配歩道の手摺設置も6箇所で行われ環境改善が進んだ。



【向方・峠山区の路面舗装】

事業効果

・集落より毎年要望されている道路整備等の地区要望事項の早期処理ができた。

H19 要望62件(建設課関係)実施7件

H20 要望69件(建設課関係)実施15件

H21 要望66件(建設課関係)実施23件

(内本事業対象12件)

・路面整備、歩道の手摺り設置がすすみ高齢者の外出する機会が増え、健康増進、社交性向上に併せて地域の助け合い活動の活性化に繋がった。

・複数地区が共同する歩道整備を協力して整備する地区間交流が増え住民参加型のねらいに効果が表れた。(岡本・余野区、向方・峠山区)

自己評価(事業実績率 95%)【A】

【目標・ねらい】

- 参加希望地区11地区13件の道路整備等
- 道路清掃活動等(社交活動)の参加者増
前年度実績92名以上
- 以前からの地区要望の達成15件
- 地域全体の活動としての発展(全員参加)

今後の取り組み

今年度、全地区へ照会したところ、12地区(14箇所)で実施の希望が出され取組んで頂きました。地元住民の修繕要望も個の事業を通じ、より即効性のある効果もあり、地元の取り組みも活発化してきている。その反面、地区代表者が毎年交替する状況の中で意欲性の浮き沈みが激しいのも課題として残る。このため、今年度一定の成果が出たが、複数の地区が共有する施設などは関係する地区が協同で取り組む地区間交流をすすめたい。この活動は、地域周辺全体の利便性向上にも効果がありますが、加えて地域住民の道路など公共施設の地元管理意識を高めるために、冬季間の融雪剤置き場の設置など簡単な管理施設の整備などを支援するなど様々な手法に取り組んでいきたい。

自己評価(目標達成率 100%)【A】